

The Japan Art History Society  
Eastern Division International Conference

Reception of Wölfflin's *Principles of Art History*

美術史学会東支部大会  
国際シンポジウム

# ヴェルフリン受容

2014年 10月 25日 [土] 午後 2:00 — 5:40

慶應義塾大学 三田キャンパス 西校舎 517 教室

お問合せ | 遠山公一 toyama@flet.keio.ac.jp 主催 | 美術史学会、慶應義塾大学文学部 特別助成 | 公益財団法人石橋財団



[司会挨拶] 遠山公一 (Koichi Toyama; 慶應義塾大学 教授)

[研究発表]

1. 一條和彦 (Kazuhiko Ichijo; 北海道教育大学 准教授) :  
「澤木四方吉のヴェルフリン — 『美術史の基礎概念』の邦訳とその日本における受容」
2. Tristan Weddigen (チューリヒ大学 教授) :  
“Hispano-Incaic fusions: the Reception of Wölfflin in Latin America”
3. 金子啓明 (Hiroaki Kaneko; 興福寺国宝館 館長) :  
「日本古代彫刻の様式問題 — 法隆寺金堂釈迦三尊像 (623年) と橘夫人念持仏阿弥陀三尊像 (700年頃) を中心に」
4. Evonne Levy (トロント大学 教授) :  
“Problems in the Global Reception of Wölfflin's *Principles of Art History* (1915–2015)”

[パネル・ディスカッション]

ディスカッサント: Tristan Weddigen、一條和彦、Evonne Levy、金子啓明  
モデレーター: 前田富士男 (Fujio Maeda; 中部大学特任教授)

★ 研究発表: 英語発表要旨和訳あり パネル・ディスカッション: 通訳あり ★ 美術史学会会員以外の一般の方の聴講も歓迎いたします

Heinrich Wölfflin  
Kunstgeschichtliche Grundbegriffe